

＊ 出席報告

1. 本日の出席 会員43名 欠席9名 出席34名
 2. 前回の出席率 会員42名 欠席6名 メークアップ6名 100%
 3. 他クラブ状況 函館R、C 95.55%
 函館東R、C 96.2%
 10月平均 函館北 98.54%
 函館東 95.44%

——プログラム委員会だより——

- 11月20日 “ガバナー公式訪問” 島本ガバナー
 11月27日 “最近の金融経済情勢” 日銀函館支店長 秋田克彦氏
 12月4日 “映画” 西村会員
 11日 “このごろの花・クリスマスカクタス
 ポインセチヤ
 シクラメン” 小笠原宏之氏
 12月25日 クリスマス行事

新入会員紹介

友情に於いて人と人とは、互いに自由であり独立でありながら、結ばれて一つとなる。ここには結合があつて而も対等である。愛があつて而も尊敬がある。特殊であつて普遍が求められる一言にして云えば人はここに個であつて全である。

◎ 木村隆平君 Riuhie・Kimura

- △ 生年月日 昭和6年11月30日
 △ 自宅及び電話 亀田郡亀田町本町105~25
 (52) 7446
 △ 勤務先住所 亀田町本町28-21
 △ 勤務先及び地位 北海道銀行亀田支店 支店長
 △ 職業分類 商業銀行
 △ 御家族 奥さん 弘子さん、長男 伸君、長女 典子

- △ 趣 味 麻雀 古美術鑑賞
 △ 推 薦 者 平野 義勝君

“全員がパテシペートしよう”

公式訪問 11月20日 島本ガバナー
 17時~18時 於 例会場

- ◎ 日本R、Cの長所と短所 東ヶ崎R、I 会長談
 (ロータリーの友 4月号)

日本のロータリーのいい点は、東京大会の際に発揮されたように、やるべきときには力を合わせて一致団結、支持協力し合うこと、つまり集中力ですね。反対に短所は、大クラブなどによく見られるのですが、一部の熱心家にたよつて、多くの人々が奉仕活動に関心が薄いという点です。

全員が進んで奉仕活動に、熱心に参加していただきたい。アジアの指導的立場にいるわけですから、数の上だけ世界の2位とか3位とかを誇るのではなく、実質においてでもですね。

——— 反 省 ———

自分たちでつくっているクラブだ、という意識にとぼしいのではないですか。まだ我々日本人は自治の精神に弱いのですね。

＊ ガバナー公式訪問とは

地区ガバナーはその任期中地区内クラブを少なくとも一回は公式に訪問せなければならぬ。訪問の際は充分な時間をかけてクラブアツゼンブリーを開きそのクラブの実状を聞き、例会で適切な助言と奨励を与える機会を持つようにすべきである。

訪問の後ガバナーはR・Iに対し、訪問覚書とそのクラブ活動情況の報告を提出せなければならないが、そのクラブの活動情況の報告書は各クラブが作りガバナーに提出する。

＊ 卓 話 “最近に於ける電気利用” 関本会員

昭和4年度函館市工業生産額は約615億円で特に目立つ業種としては、食品製造業、鉄工機械業等が顕著であります。これらの企業が最近では経営の近代化、合理化の為に電力を多角的に導入利用し始めたため我々電気工事業者としても高度の技術サービスが要求されます。ただ単に電線を引いて電灯を点燈すれば万事解決の時代と異なり非常に高度化する電気工事に懸命なる努力が必

要です。大体を分類すると下記の様になります。

- ◎ 水産珍味加工業
赤外線乾燥機 高周波加熱機、圧縮焼電熱器等
- ◎ 鉄工関係
高周波加熱機 厚板熔接機 アルゴン熔接機
- ◎ 飲食関係
電子レンジ フライヤ 低圧ロースター
- ◎ 旅館業
電気暖房 電子レンジ 温水器
- ◎ 漁家の構造改善
簡易乾燥扇
- ◎ 農家の近代化
電気温床 赤外線飼育 フロアーヒーテング 定温貯蔵室 ビタルクス
また照明方式も4次元の照明と進歩して居ります。
点の照明から 線の照明へ
線の照明から 面の //
面の // 面と点の照明

＊ “ロータリー情報” に関して遠藤ロータリー情報委員長スピーチ
ロータリー概要について御話しの予定でしたが、時間の都合上、ロータリー会
員選出の14段階の手續について説明ありました。
理事会で職業分類の空席を確認 — 職業分類委員会 — 幹事～理事会、会
員選考委員会の承認後の事務手續が刻明に説明されました。我々は往々にして
ロータリー、インフォメーションを軽視するきらいがあり、今後どしどし
ロータリー情報を受講すべきと痛感される。

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第239号

1968～1969-11-13

函館北ロータリークラブ

例会場 函館拓銀ビル

例会日 毎週水曜日

12.30～13.30

第224回例会

(四つのテスト)

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるか、どうか

道南の初冬は落日の残照が津軽海峡の白波に白く冷たく映えて、前浜に“ごとりいか”を漁獲するいかつり船が賑わう季節であります。本日、島本ガバナー公式訪問を会員一同衷心よりお待ち申して居りました。

本日のプログラム

ガバナー公式訪問

島本ガバナー

- ＊ 司 会 深瀬会長
- ＊ 齊 唱 “それでこそロータリー”
- ＊ ゲスト 岩船修三画伯 伊部バスターガバナー
- ＊ ビジター 赤木寅一君(斜里 漁業)
木島茂君外7名(函館)
川瀬正君外9名(函館東)

＊ 会長挨拶

- ① 高田会員の御令室が去る8日急逝されまして誠に悲しみに耐えません。家族会、クリスマスパーティーに御元気で御出席された御姿を想起し、面影を偲んで衷心より御冥福を御祈り致したいと存じます。
- ② 「公式訪問に備えて」のテーマで去る12日アツセンブリーを開催、会場湯の川温泉“めんどり亭”に時ならぬ“おんどり”が参集し物心両面で公式訪問に対し準備し、カミシモをつけない誠意で歓迎準備する事を確認し合いました。何と言つても良き準備力は会議を50%成功させた事ですから。
- ③ 去る9月、北クラブ発足以来の快挙、出席率100%を達成致しました。